



2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月8日

上場会社名 立川ブラインド工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7989 URL https://www.blind.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 池崎 久也
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 堀尾 剛毅 TEL 03-5484-6128
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年12月期第1四半期の連結業績(2026年1月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	11,353	8.0	1,566	17.3	1,604	18.5	1,064	0.1
2025年12月期第1四半期	10,513	2.3	1,335	△3.3	1,353	△4.1	1,062	12.8

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 1,334百万円(6.5%) 2025年12月期第1四半期 1,252百万円(△11.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	52.94	—
2025年12月期第1四半期	52.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	67,171	56,682	84.4
2025年12月期	67,735	56,353	83.2

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 56,682百万円 2025年12月期 56,353百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	20.00	—	50.00	70.00
2026年12月期	—	—	—	—	—
2026年12月期(予想)	—	50.00	—	70.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年12月期の連結業績予想(2026年1月1日~2026年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,500	3.5	2,300	9.8	2,400	9.7	1,580	△8.9	78.60
通期	43,500	2.1	4,500	2.0	4,700	1.5	3,280	1.2	163.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期 1 Q	20,763,600株	2025年12月期	20,763,600株
② 期末自己株式数	2026年12月期 1 Q	662,554株	2025年12月期	662,454株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期 1 Q	20,101,076株	2025年12月期 1 Q	20,101,628株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想の前提となる条件等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善に伴い、個人消費の持ち直しが見られるなど、景気は緩やかな回復基調となりましたが、物流や建設業界の長時間労働の制限や人手不足、中東情勢の緊迫化に伴う原油価格をはじめとする物価高騰の懸念など先行きは不透明な状況が続いております。

また、当社グループ関連の建設・住宅業界は、建築費の高騰や住宅ローン金利の上昇に対する懸念から、住宅の新設着工戸数が戸建を中心に減少傾向となっております。

このような環境の下、当社グループは、2026年12月期から2028年12月期までの中期経営計画「タチカワビジョン2028～快適な暮らしの創造～」を策定しました。メーカーとして「ものづくりと市場づくり」、「成長に向けた投資」、「社会貢献」に注力しながら、企業価値の向上に努めております。

当第1四半期連結累計期間の室内外装品関連事業においては、需要が高まっている調光ファブリック製品の生地ラインナップを拡充したほか、販促政策として、住設メーカーの展示場が集積し、利便性に優れた立地に新宿ショールームを開設し、幅広い購買層への需要喚起を行ってまいりました。営業拠点においては、営業機能の効率化および顧客へのサービスの向上を目的に、4月に中国、四国地方の支店を統合し、新たに中四国支店として営業を開始しました。

駐車場装置関連事業においては、くし歯式の強みを活かした営業展開により新規開拓に取り組むとともに、既設物件に対する計画的な改修提案や付加価値提案の推進による受注の獲得と、原価の先行管理を徹底することで、収益の獲得に努めてまいりました。

減速機関連事業においては、サーボモータを中心とした新規需要開拓に注力するとともに、原価高騰が継続する中で、生産体制の改善等により収益獲得に努めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は11,353百万円（前年同期比8.0%増）、営業利益は1,566百万円（前年同期比17.3%増）、経常利益は1,604百万円（前年同期比18.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,064百万円（前年同期比0.1%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

[室内外装品関連事業]

「安心・安全・健康・環境」をキーワードに、多様化するニーズを的確に捉えた製品開発に努めるとともに、新たな需要喚起による市場開拓、新製品の早期市場浸透を進めてまいりました。

当第1四半期連結累計期間においては、発売から好評を得ている採光と眺望を自由にコントロールできる調光タテ型ブラインド「エアレ」の生地を拡充することで、新規ターゲット層の開拓に努めてまいりました。

また、1月より新たな販促拠点として新宿ショールームを開設し、住宅向けの窓まわり製品や間仕切り、色柄バリエーションを実際に触れながら比較できる体験型の展示を充実させるなど、顧客のニーズに合わせた最適な提案が行える体制を構築し、販促活動を強化いたしました。

以上の結果、売上高は9,413百万円（前年同期比2.2%増）となり、営業利益につきましては、売上高の増加により、1,305百万円（前年同期比6.4%増）となりました。

[駐車場装置関連事業]

主力製品の「パズルタワー」において、一部の新設工事物件で工期が前倒しとなったことなどにより、売上高は1,101百万円（前年同期比82.7%増）となりました。営業利益につきましては、売上構成の影響により利益率が減少も、売上高が増加したことにより、209百万円（前年同期比105.6%増）となりました。

[減速機関連事業]

工作機械需要が緩やかな回復基調となる中、需要が高まっているAGV（無人搬送台車）用の個別製品の売上が好調に推移したことにより、売上高は838百万円（前年同期比19.5%増）となりました。営業利益につきましては、売上構成の影響で利益率が上昇したことなどにより、51百万円（前年同期比742.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は67,171百万円で、前連結会計年度末と比較し563百万円の減少となりました。

(資産)

流動資産は40,287百万円で、前連結会計年度末と比較し941百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金、電子記録債権が減少したことによるものであります。

固定資産は26,884百万円で、前連結会計年度末と比較し377百万円の増加となりました。これは主に、有形固定資産の増加によるものであります。

(負債)

負債は10,489百万円で、前連結会計年度末と比較し892百万円の減少となりました。これは主に、支払手形及び買掛金、賞与引当金が増加した一方で、未払金、電子記録債務が減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産は56,682百万円で、前連結会計年度末と比較し329百万円の増加となりました。これは主に、株価上昇に伴いその他有価証券評価差額金が増加したことに加え、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により増加したことによるものであります。なお、自己資本比率は84.4%と、前連結会計年度末と比較し、1.2ポイントの増加となりました。

[キャッシュ・フローの状況]

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ、1,205百万円減少し、13,908百万円となりました。

[営業活動によるキャッシュ・フロー]

営業活動による資金は、823百万円の増加(前年同期は693百万円の増加)となりました。

これは税金等調整前四半期純利益1,604百万円に対し、賞与引当金の増加額483百万円、売上債権の減少額307百万円等による増加があった一方で、棚卸資産の増加額433百万円、法人税等の支払額893百万円等による減少があったことによるものであります。

[投資活動によるキャッシュ・フロー]

投資活動による資金は、1,015百万円の減少(前年同期は321百万円の減少)となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出1,044百万円等によるものであります。

[財務活動によるキャッシュ・フロー]

財務活動による資金は、1,024百万円の減少(前年同期は659百万円の減少)となりました。

これは主に、配当金の支払1,007百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

中東情勢の混乱及び長期化の懸念に伴い、物価の高騰や一部原材料の供給不安など、当社グループを取り巻く事業環境の不確実性が増しております。2026年12月期第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、現時点において2026年2月10日に公表しました予想に変更はありませんが、今後、状況の変化により、連結業績予想を修正する必要があるが生じた場合は、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,675,363	16,069,444
受取手形、売掛金及び契約資産	7,603,640	7,899,196
電子記録債権	7,972,777	7,387,498
有価証券	—	501,747
商品及び製品	883,809	973,216
仕掛品	1,592,248	1,572,896
未成工事支出金	47,430	50,133
原材料及び貯蔵品	5,102,576	5,467,152
その他	436,000	452,115
貸倒引当金	△85,413	△86,011
流動資産合計	41,228,434	40,287,391
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,919,396	16,993,146
減価償却累計額	△10,909,868	△11,007,862
建物及び構築物(純額)	6,009,527	5,985,284
土地	8,174,878	8,174,878
その他	18,951,327	19,221,641
減価償却累計額	△15,617,407	△15,740,696
その他(純額)	3,333,919	3,480,944
有形固定資産合計	17,518,326	17,641,107
無形固定資産	454,004	497,794
投資その他の資産		
投資有価証券	5,454,960	5,336,196
退職給付に係る資産	1,325,638	1,321,182
その他	1,757,701	2,091,453
貸倒引当金	△3,704	△3,344
投資その他の資産合計	8,534,595	8,745,488
固定資産合計	26,506,926	26,884,390
資産合計	67,735,360	67,171,782

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,879,798	2,278,071
電子記録債務	2,077,994	1,673,035
未払金	1,524,603	900,913
未払法人税等	983,987	633,931
賞与引当金	252,502	735,838
役員賞与引当金	66,730	17,622
製品保証引当金	16,341	11,848
その他	1,867,800	1,338,468
流動負債合計	8,669,757	7,589,729
固定負債		
役員退職慰労引当金	153,947	133,062
退職給付に係る負債	2,263,704	2,288,684
その他	294,943	478,144
固定負債合計	2,712,595	2,899,891
負債合計	11,382,353	10,489,620
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,475,000	4,475,000
資本剰余金	7,633,412	7,633,412
利益剰余金	42,312,395	42,371,399
自己株式	△567,580	△567,788
株主資本合計	53,853,227	53,912,023
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,755,613	2,020,732
繰延ヘッジ損益	—	62
為替換算調整勘定	121,458	131,881
退職給付に係る調整累計額	622,708	617,461
その他の包括利益累計額合計	2,499,779	2,770,137
純資産合計	56,353,007	56,682,161
負債純資産合計	67,735,360	67,171,782

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2025年1月1日 至2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2026年1月1日 至2026年3月31日)
売上高	10,513,902	11,353,800
売上原価	5,967,030	6,580,501
売上総利益	4,546,871	4,773,299
販売費及び一般管理費	3,211,548	3,207,245
営業利益	1,335,323	1,566,054
営業外収益		
受取利息	5,933	16,867
受取配当金	1,936	1,943
不動産賃貸料	9,499	10,060
保険配当金	5,340	4,236
為替差益	—	1,064
その他	8,985	8,371
営業外収益合計	31,695	42,543
営業外費用		
支払利息	212	322
不動産賃貸原価	2,228	1,783
為替差損	9,755	—
その他	943	1,786
営業外費用合計	13,140	3,892
経常利益	1,353,877	1,604,705
特別損失		
固定資産除売却損	185	184
特別損失合計	185	184
税金等調整前四半期純利益	1,353,692	1,604,520
法人税、住民税及び事業税	387,982	584,032
法人税等調整額	△97,013	△43,573
法人税等合計	290,968	540,459
四半期純利益	1,062,723	1,064,061
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,062,723	1,064,061

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
四半期純利益	1,062,723	1,064,061
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	200,841	265,119
繰延ヘッジ損益	—	62
為替換算調整勘定	△17,755	10,422
退職給付に係る調整額	6,832	△5,247
その他の包括利益合計	189,919	270,357
四半期包括利益	1,252,643	1,334,419
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,252,643	1,334,419

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,353,692	1,604,520
減価償却費	278,118	272,833
賞与引当金の増減額 (△は減少)	468,053	483,335
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△49,722	△49,107
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△1,911	△6,871
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	33,856	28,659
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△341,484	△20,885
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△697	△4,493
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,208	△2,184
固定資産除売却損益 (△は益)	185	184
受取利息及び受取配当金	△7,869	△18,810
支払利息	212	322
為替差損益 (△は益)	6,480	△4,493
売上債権の増減額 (△は増加)	436,626	307,293
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△748,783	△433,511
仕入債務の増減額 (△は減少)	328,551	224,494
未払金の増減額 (△は減少)	29,060	△272,186
その他	△231,533	△409,496
小計	1,549,624	1,699,603
利息及び配当金の受取額	7,658	18,498
利息の支払額	△379	△879
法人税等の支払額	△863,584	△893,636
営業活動によるキャッシュ・フロー	693,319	823,585
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△203,152	△1,044,969
無形固定資産の取得による支出	△89,994	△66,098
投資有価証券の取得による支出	△148	△149
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	△28,615	195,638
定期預金の純増減額 (△は増加)	—	△100,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△321,910	△1,015,580
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△13,408	△16,392
配当金の支払額	△645,851	△1,007,657
その他	△238	△207
財務活動によるキャッシュ・フロー	△659,497	△1,024,257
現金及び現金同等物に係る換算差額	△15,534	10,332
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△303,622	△1,205,918
現金及び現金同等物の期首残高	14,977,295	15,114,750
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,673,672	13,908,831

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	室内外装品 関連事業	駐車場装置 関連事業	減速機 関連事業			
売上高						
外部顧客への売上高	9,209,269	603,029	701,604	10,513,902	—	10,513,902
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	6,933	6,933	△6,933	—
計	9,209,269	603,029	708,537	10,520,836	△6,933	10,513,902
セグメント利益	1,227,432	101,827	6,063	1,335,323	—	1,335,323

(注) 1 セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	室内外装品 関連事業	駐車場装置 関連事業	減速機 関連事業			
売上高						
外部顧客への売上高	9,413,557	1,101,586	838,656	11,353,800	—	11,353,800
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	24,742	24,742	△24,742	—
計	9,413,557	1,101,586	863,399	11,378,543	△24,742	11,353,800
セグメント利益	1,305,578	209,387	51,088	1,566,054	—	1,566,054

(注) 1 セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。